



専門演習(映像文化)I / 島山 宗明 准教授

映像の表現技法を学び、作品の読み解き方を身につける

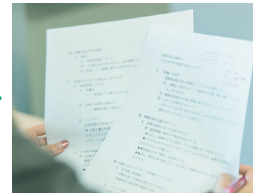
映画やアニメーション、マンガ、ゲームなど現代の視覚文化を取り上げ、それらの表現を学んでいくとともに、その社会的な意味について考えます。映像には言語とは異なった「文法」があります。そのような文法を学んで映像を眺めることで、すでに見慣れた映像が、全く違って見えるようになります。またこのゼミでは、映像体験を言葉に置き換える方法も学んでいきます。このように多方向から映像について考えながら、最終的には現代の文化の全体について学んでいきます。



映像文法の在り方や読み方、さらに映像体験を言葉に置き換える方法を学びます。



映像作品を鑑賞し、作品の周辺にある社会問題などについてディスカッションします。



ゼミの学びを通じて自分のテーマを見つけ、4年次の卒業研究レポートに取り組みます。

卒業論文テーマ例

- ▶ シェイクスピアにおける紋章
- ▶ 昔話とキリスト教信仰
- ▶ 近代イギリス出版におけるチャップブック
- ▶ 魔女裁判における思想的背景の考察
- ▶ 東西ドイツの分裂と統一—「ベルリンの壁」を中心に
- ▶ ドイツの移民統合政策
- ▶ プラグマティズムの歩み
- ▶ ジェンダーから見る人間の安全保障—女性の問題について
- ▶ ヴィクトリア朝イギリスのファッション—コルセット文化
- ▶ ジャズとアメリカ民主主義
- ▶ 児童英語教育におけるマザーグースの応用
- ▶ Teaching Methods of Extensive Reading and Motivation
- ▶ The Influence of Language on Establishing Identity
- ▶ 言語が一つの生物としての存在へ
- ▶ 特別支援学級における小学校外国語活動